

結核健康診断報告書の記入例[高等学校・大学・専修学校・各種学校用]

結核健康診断報告書 (高等学校・大学・専修学校・各種学校)			
(あて先)茅ヶ崎市保健所長			
健康診断実施年度		年度	
報告年月日		年	月 日
施設名			
所在地			
担当者			
連絡先			
報告対象者	従事者(教職員)、学生・生徒(入学年度)		
対象者の区分	従事者(教職員)	学生・生徒	
対象者数(対象年度全員)	75 人	300 人	
受診者数	合計	55 人	300 人
	(内訳)		
	間接撮影者数	人	人
	直接撮影者数	55 人	300 人
未受診理由他	妊娠中、産休、育休、休学中	10 人	人
	退職、退学	10 人	人
	その他	人	人
	(理由)		
被発見者数	結核患者	人	人
	結核発病のおそれがあると診断されたもの	人	人

従事者(教職員)、学生・生徒に対して、それぞれ対象者数と受診者数を必ず記入ください。
※胸部X線検査(直接撮影または間接撮影)は、実施必須項目です。

直接撮影とは、主に病院等の医療機関で実施する撮影です。

間接撮影とは、学校・職場での集団検診に利用される、主に検診車を用いた撮影です。

学生・生徒は、**新入生のみが対象**です。

報告にあたっては、
対象者数 = 受診者数 + 未受診者数
になるよう、記載をお願いします。
空欄等、不明な場合は、御連絡をすることがあります。

Q1. 実施対象者、実施回数はいくらですか？

A1. 学生・生徒は、入学年度に1回。従事者(教職員)については、年1回健診を受診する必要があります。

Q2. 報告は正職員のみですか？

A2. 業務に従事するすべての人が対象となり、管理者および雇用される従事者、常勤・非常勤(非常勤職員・派遣職員・パート・アルバイトなど)を問いません。

Q3. 人間ドックの結果を報告に含めてよいですか？

A3. はい。対象者が他で健康診断した場合も、検査項目(胸部エックス線検査)を満たしていれば、結核健康診断の数に計上していただいて構いません。

・感染症法に基づき、事業者、学校長、施設長等が行った定期の結核に係る健康診断については、**毎年4月1日から、翌年3月31日までの期間ごとにとりまとめ、同年4月10日までにその健康診断を行った場所を管轄する保健所長へ報告することとされています。**(FAX、郵送、メール・電子申請)

・健診結果が出ていない等の事情により、期限までに報告ができない場合は、健診結果がまとまり次第速やかに報告をお願いします。